

使用電線：24AWGの単線または導体撚り心線

1. ケーブルを必要長より4cmほど長く切り、外被覆を剥きます。
2. 外被覆端をカバー内部のケーブル固定用溝に、図のようにはめ込みます。この部分に外被覆端を固定することにより、後の成端作業が容易になります。
3. 各導線を図のように溝にはめ込みます。より良い性能を確保するには、より戻し部分があるべく短くなるよう、溝に導線をはめ込みます。
(Cat5eの場合は12.7mm以下の要求があります。)
導線を正しく配線することで、規格通りのアセンブリを作成することができます。
4. カバーの斜めになっている縁に沿って、平行に余分な導線を切り取ります。斜めに導線を切り取ると、カバーとベースを組み込む際に邪魔になります。
5. カバーとベースを合わせ、ラッチがしっかりと止まるまで押し込みます。
6. コネクタは間違った向きでの挿入を防ぐ設計になっています。コネクティングブロックに成端したコネクタを挿入するには、カバー（透明）部分を上方方向にして挿入してください。

